

17小学校区での自由枠交付金の使い方などを紹介！！

地域で生きる自由枠交付金



Part 16

昭和小学校区地域づくり協議会

●自由枠交付金制度の活用について

昭和小学校区地域づくり協議会は4つの部会が中心になり活動しています。他地区にはない特徴としては、協議会内で住民からの提案を基に事業を行っているところ。住民が考えた案を採用し、地域のために役立つように交付金を活用しています。

●今後の課題

自由枠交付金は小学校区単位で活動していますが、昭和地区は古くから維新小学校区と一体で活動してきた経緯があります。そのため、敬老会や防犯・防災に関しては現在も一緒に活動しています。小学校区で分けてしまったことで逆に活動しにくくなるといった課題も出てきました。

昭和小学校区地域づくり協議会会長

塚常 保さん

仕事を退職したさまざまな業種のプロがいます。その人たちに積極的に地域活動に参加してもらい、地域活性化につなげていきたいです。



毎年夏に開催される「五つ星学園子どもまつり」では、ステージ発表のほか、バザーやワークショップも開催されている

主な活動内容

部会名等	活動内容
福祉部会	敬老会事業
環境部会	道路の清掃や草刈り
交通・防犯部会	防犯灯の整備、学生の夏休み期間中の夜間見守り活動
郷土創生部会	五つ星学園子どもまつり、高滝山れんげまつり、下倉地区ふれあい納涼祭、日羽盆踊り大会、高間やまびこまつり、富山ふれあいスポーツ祭りなど

読者の皆さんから届いたお便りなどを紹介します



和気あいあいと買い物を楽しむ

なつちゃん市は、毎月第4土曜日の10時から開催している手作りマーケットで、2月で1年を迎えました。維新小学校区にある荒木なつさん所有の空き家を、なつさんの名前にちなんで「なつ茶ん家」とし、そこで開く市場を「なつちやん市」と名付けました。買い物をしたり、おしゃべりをしながら飲食もできます。手作り品や、手打ちそば、寿司、山菜おこわ、パン、スイーツ、古着などいろいろあります。子どもの歌や踊り、和太鼓、ゲーム、くじ引きなど、催しも多彩です。日ごろ家にこもりがちな人が足を運んだり、懐かしい人に会えて、話に花

が咲いたりしています。毎月第3木曜日には歌声喫茶を開催し、懐かしい歌を歌ったり、ハンドベルや銭太鼓を演奏したりと、お茶を飲みながら楽しんでいきます。今後、地域に寄り添い、声に耳を傾けながら、地域の集いの場として発展させていきたいと考えています。
（なつ茶ん家運営委員会）

桜の名所として知られる大野の桜並木は、秦の福谷地区にあります。昭和37年に当時の地区長が中心となり、大谷公会堂から標高290メートルにある大野集落までの街道に300本の桜を植えました。

植樹から約55年が経過した現在、老木となった桜は160本にまで減少しました。そこで、このたび地区の活性化を願い、市を通じて公益財団法人岡山県郷土文化財団からソメイヨシノの苗木100本をいただき、70本を大野地区に補充植栽、30本を新たに金子林道に植栽することにしました。大野街道のソメイヨシノは4月初旬に満開となり、訪れる多くの人が楽しいひとときを過ごしています。また、毎年トレイルランでも多くの選手がこの桜のコースを駆け抜けていきます。

正木山、鍵山を有する一帯は、ソメイヨシノと山桜の調和が素晴らしい。奈良の吉野の千本桜に劣らないほど見事です。ぜひ一度訪れて、春の一日をのんびり過ごしてみたいかがでしうか。

（秦地区自治会連合会 会長 片岡裕平さん）



大野街道への植栽

きれいな総社市を目指す！

ごみ減量化コーナー

その12 アルミ缶のリサイクル

ごみについて学ぼう！



アルミ缶リサイクルの流れ

空き缶の中でもアルミ缶はリサイクルの効率が良く、日本では消費されたアルミ缶の約90%がリサイクルされています。そのほとんどが再びアルミ缶になり、残りはアルミ鋳造製品などに再利用されています。また、空き缶のプルタブも本体と同じくリサイクルされます。付けたまま空き缶の日に出してください。

チュッピーからの豆知識！

分別されなかったり、ボイ捨てされるとリサイクルができないよ。飲み終わったら、空き缶の日に出してね。



問い合わせ 環境課美化推進係 (☎☎ 8338)

「そうじゃ消防署カレー」、「赤米がゆ」が当たる

広報クイズ

今月の『広報そうじゃ』を読んで、次のクイズに答えてください。

Q1 消費者トラブルで困ったときには、「総社市●●●センター」にご相談ください。消費生活専門相談員の資格をもつ相談員が、相談に応じます。
【応募方法】 はがきかメールに答えと住所、氏名、電話番号、市政や広報紙に対するご意見やご要望を明記のうえ、編集室へ。正解者のなかから2人に「そうじゃ消防署カレープレミアム」2個、「赤米がゆ」1個をセットで贈ります。いただいた意見などは、担当課から連絡することがあります。
【応募期限】 3月31日(金)
【1月号の答え】 災害来ない その油断
【1月号の当選者】 加藤麻美さん(中央六丁目) 熊瀬良子さん(清音軽部) [応募総数 26件]
【応募先】 〒719-1192 中央一丁目1番1号 総社市役所市政情報課 ☐ shisei@city.soja.okayama.jp



人口・世帯数(平成29年2月1日現在)

人口 68,276人(前月比+80人)
(うち外国人登録1,032人 前月比+32人)
男 33,225人(前月比+62人)
女 35,051人(前月比+18人)
世帯数 26,534世帯(前月比+50世帯)

市民憲章

わたしたちは、美しい自然と豊かな吉備文化にはぐくまれている総社市民です。このことに誇りと責任をもち明るく豊かなまちをつくることにつとめます。

- 郷土を大切に
美しい環境を まもりましょう。
- 生涯学び
明るく家庭を きずきましょう。
- たがいに助け合い
あたたかいまちをつくりましょう。

市の花・木・鳥

◎市の花/れんげ ◎市の木/もみじ ◎市の鳥/タンチョウ